

湯築・道後地区タウンミーティング(要約)

平成26年9月6日(土曜日)

【市長】 皆さんこんにちは。今日は土曜日の午後です。何かとご予定があったり忙しかったのではないかと思いますけれども、このように多数の方にご参加いただきまして本当にありがとうございます。このタウンミーティングの開催にあたりましては、湯築地区自治会連絡協議会の会長さん、道後地区町内会連合会の会長さんをはじめ、役員の皆様のご協力をいただきました。本当にありがとうございます。このタウンミーティングは私が就任をさせていただいてから始めさせていただきました。松山市は旧の北条市・旧の中島町を合わせて41地区に分かれます。市役所で待っているのではなくて、我々から各地区に出向かせていただいて、お困りの点や課題、逆に魅力を教えていただいて、魅力を生かし課題を少なくしていくまちづくりをしようと始めさせていただきました。今日のタウンミーティングですが、今回が2回目になります。パフォーマンスやガス抜きのためにやっているのであれば1巡で終わったのかもしれませんが、私は一市民からこの立場をいただいた人間なので、行政と市民の皆さんの距離をもっと近くにしたいという思いで、タウンミーティング2巡目に入っているところです。この湯築・道後地区のタウンミーティングは2年2カ月ぶり2回目になります。今日は皆さんからご意見をいただきまして、できるだけこの場でお答えをして帰ります。中には国や県と関係する案件、財政的な問題があるもの、そういうものはいいかげんな答えをして帰るわけにはまいりませんので、いったん持ち帰らせていただいて、1カ月を目途に必ず地区に返事を返すのが松山市版のタウンミーティングの特徴でございます。聞きっぱなし、やりっぱなしにはしないのが松山市版のタウンミーティングでございます。今日、来られている中学生の生徒さんたちは、将来の湯築や道後を担って立つ立場ですけれども、90分間緊張して肩ひじ張るとしんどくなってくると思いますので楽にして、これからの湯築・道後に向けての前向きな話し合いができればと思います。今日はどうぞよろしく願いいたします。

【男性】 松山市の石手に住居を構えて8年になります。私はいろいろ各地を転勤して、松山に来て気に入ったので家を建てて、松山市で子ども2人を小中高と子育てをしてまいりました。全般的に気に入ったのはいいんですけど、ここはもっと充実してほしいなという点を申し上げます。1つは図書館です。松山市の図書館あるいは県立図書館ですけれども、月末そして月曜日と休館日が重なり、調査ものをするのに、どこも行けなかったと

いう記憶があります。「いで湯と城と文学のまち」でこれで本当にいいのかなと思います。昔であればこういうのは当たり前だったんですけど、今、全国を見渡すと非常にマスコミで取り上げられているように、佐賀県にある武雄市の図書館あるいは東京の武蔵野市にある吉祥寺の図書館は365日開いています。そして朝の9時から夜の9時までずっと開いている図書館です。そして今、図書館のコンセプトが、昔は本を貸すだけあるいは蔵書数を増やすのがメインだったんですけど、最近は地域のコミュニティの場と化しています。乳幼児から小中高大学生そして大人高齢者までが集って、そこでコミュニティの場、そしてこれからはソーシャルキャピタルの場とも言われています。ソーシャルキャピタルというのは、例えば貧困家庭のお子さんの学習支援をしたり、あるいは高齢者が若い人たちに地域の伝統文化を教えるとなっております。また、アメリカではオバマ大統領が斉唱して図書館に3Dプリンターを置いて、若い大学生が子どもたちや大人たちにモノづくりを教え、そこでベンチャー企業が生まれるという好循環が生まれております。そこで、今回お願いしたいのが、子育ての充実の一環として、今のコミュニティーセンターの中央図書館をきれいにしてくれとは申し上げないんですが、今度、松山の駅前で再開発が進みます。松山市も整備されるように聞いているんですが、ぜひ新しいコンセプトを入れて、若い子たちから大人たちがそこに集って活動できる場に考えていただきたいと思います。当然、それは市にお願いするだけでなく我々も何か協力したい。何かできることをやっていきたと思いますので、ぜひ子育ての充実という視点で取り組んでもらったらと思います。今、少子高齢化なので、やはりこれからは子育てをしている人たちを吸引して、松山市で子育てをしたいなと思わせる、松山市の駅前に行ってそこで交流できるスペースがあるよという施設をぜひ構えていただきたいと思います。

【市長】 まさにその通りです。これからのまちづくりの中で生かしていければと思っております。例えば図書館だとある程度時間を忘れることができますよね。人と待ち合わせるとか時間調整もできます。みんなが本を読んでいるところで、べらべらしゃべるわけにはいかないですけども、コミュニティの場所にもなるものです。本は文化ですので、今後のまちづくりで生かしていければと考えているところです。そして、図書館というコミセンの中央図書館を思い浮かべることが多いと思いますけど、皆さんから休みのことも声として届いておりますので、今年の夏休み期間中は月曜休館をやめさせていただいて、月曜日も開館させていただきました。図書館を運営する側からすると、1週間に1回ぐらいは本を整理する時間がほしいそうです。本には3段ぐらい整理する番号が書いていたりします

ね。本がばらばらに入っていると、本を借りる人が大変なので、図書館を運営する方からすると週に1回ぐらいは休館日を設けて整理したり修理したいということですが、夏休みぐらいは毎日開けてもいいんじゃないでしょうかということで、皆さんの声をもとにサービスの改善に努めているところです。ちなみに、今、図書館は松山市が全部運営をするのではなくて、図書館運営のノウハウを持っている図書館流通センターに窓口業務などを委託しているところです。今、中央図書館では午前9時半から午後8時まで開館しておりますので、できるだけサービスの向上に努めていきたいと思います。また、公民館の図書館は借りたら借りるほど費用が下りてくる仕組みになっていきますので、大いに活用していただけたらと思います。よろしくをお願いします。

【中学生】 道後中学校生です。プリンスホテルの前に横断歩道の旗を置いてくれているのですが、朝とか保護者の人がやってくれるのはすごくありがたいし、安全だと思うんですけど、ときどきなくなっていたり、道に落ちていたりするのが少し気になります。私たちの安全のためにやってくれているのに、そういう人たちがいると困ると思います。

【生涯学習政策課長】 お問い合わせいただきありがとうございます。教育委員会事務局の津田と申します。今の場所を後で地図がありますのでお教えいただいて、どのようなところに置いているのかを確認させてください。地域の方々も、朝、見守り隊とかたちで皆さんを見守っていると思いますので、できる限り長く続けられるよう、場所についてもその場所に置くのがいいのかどうかを確認させていただければと思います。

【市長】 道後プリンスホテルさんから、道後中学校に向かっていくところですね。実は、横断の黄色い旗は全部が全部じゃないですけど、ヤクルトスワローズさんが秋にキャンプをされるときに、ヤクルトの選手たちが、またボランティアの精神持った方々が寄付してくれているものです。寄付してくれたのがなくなったり、別のところに置かれていたりちょっと寂しいですね。中学生がそれを寂しいなと思っているので、そういうことがないようにしていきたいと思いますし、また、地域の方々もそういう目で見守っていただければと思います。

【男性】 宇和島から松山に引っ越して10年になるのですが、大変住みよいまちで、安心・安全のまちで災害のないまちであると常々感心しておりますし、住んでよいところだと思っております。ところで、私は中予地方局の薬物乱用防止指導員として3年ほどやっているのですが、指導員としてキャンペーンをしたり募金をしたりするほうですが、1番私が心配しているのが、松山に昔は脱法ドラッグと言っていた危険ドラッグが入り込

んでくるのが1番怖いんです。それで、松山にそういう事例があるかどうか、
どういう方法でそれを防いでいるのかお伺いしたいです。

【保健福祉政策課長】 保健福祉政策課の西市です。ご質問どうもありがとうございます。お尋ねの危険ドラッグの現状ですが、私どもは、保健所と警察など関係機関と連絡しております。7月時点で、警察で愛媛県内の実態を調べております。その中で、松山市は危険ドラッグの販売店は存在していません。以前に2店舗ございましたが、指導のもとにすでに閉店しております。今治にもう1店舗開設しておりますが、これも愛媛県と警察の指導によりまして現在は閉店しています。ただ、危険ドラッグは、インターネット販売が横行しております。店舗がなくても簡単に入手できる方法もあります。そういった部分で警察庁は、インターネットの検索システムで取り締まりを現在行っております。松山市は県と市が連携した積極的な取り組みの中で、愛媛県の各保健所と松山市の保健所の中に、危険ドラッグの相談窓口を開設させていただきました。もしお気づきの点があって、これは危ないのではないかな、もしくは地域の方でそういった状況が見られる場合は、松山市保健所の医事薬事課か、もしくは警察へご連絡いただければ対処できる体制が整っておりますので、お願いしたらと思います。

【男性】 どちらの保健所ですか。

【保健福祉政策課長】 保健所は愛媛県の保健所と松山市が持っている保健所がございます。萱町に松山市保健所がございます。窓口が医事薬事課になります。電話が911-1805、危険ドラッグ相談窓口を設けておりますので、お気軽に相談していただければと思います。よろしく願いします。

【市長】 国では今までちょっと名前がおかしかったですね。脱法ドラッグと言っていましたけれど、危険ドラッグに変わったのが今年の7月22日でした。皆さんの家に広報まつやまが届いていますけれども、9月1日号の最新号に危険ドラッグ相談窓口のことが出ておりますので、また見ていただいたらと思います。保健所のことですけれども、普通の市や町は自分のところでは保健所を持っていません。松山市は中核市という人口が30万人から70万人の大きな市の範疇に入っているのです、権限委譲されて松山市で持っているかたちになります。ですので、愛媛県の保健所と松山市の保健所の2つがあることになります。

【中学生】 道後中学校生です。こんにちは。私は祝谷東町という文京会館より上に住んでいるのですが、自転車によく乗るんですけど、徐々に道路の整備が進んでガタガタとしていた道路もきれいになってきたんです。

けど、松山神社から業務用スーパーがある道だけは、あまり道路の整備が進んでいなくてガタガタとしているため、車にぶつかりかけたことがあったんですけど、そのあたりの道路整備をしてもらえたらよろしいかと考えております。

【市長】 はい、これも早速します。

【都市政策課長】 都市政策課の川口です。ご意見ありがとうございます。現場を1度確認させていただいて対策を考えたいと思いますけれども、一般的に道路を広げる場合には沿線の方の土地のご提供とか、家屋がかかる場合には家の移転なども発生することもございますので、地域の方から最終的に要望書を出していただくことになるのですけれども、まずは松山市で調査をさせていただいて検討させていただきたいと思います。

【市長】 どちらかという、路面がガタガタしていることですよ。

【都市政策課長】 路面を見させていただいて、舗装の対応はすぐにできますので、させていただきたいと思います。ちなみに、松山市の市道は1,700キロくらいございまして、毎日パトロールカー3台で点検をしているのですけれど、なかなかすぐに発見できないこともございますので、何かありましたら気軽にご相談いただけたらと思います。よろしく申し上げます。

【市長】 皆さん、道で危ないところを見かけたら、遠慮なく言ってください。先ほど申し上げたように、松山市の市道は1,700キロあります。皆さん見かけたことがあると思いますが、黄色いパトロールカー3台で回っているんです。車の中には簡単な補修だったら職員でできるものを積んでおります。ですので、危ないところを見つけたら、市役所にお電話をいただいたら、早速対応させていただきますのでよろしく申し上げます。皆さんの目や声があるとすぐに対応することができますので、遠慮なく言っていただけたらと思います。また、どこが市道で、どこが県道で、どこが国道かわからないですよ。農道もありますし私道もあります。電話していただいて「それ県なんですよ、県に言ってください。」とか「それ国道なんですよ、国に言ってください。」とは言いません。我々でつなぐこともできますので、遠慮なく言っていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【男性】 道後温泉を使用する場合の駐車場の件ですが、60分は無料らしいですが、歩いたりしていたら60分はかなりきついと知り合いの方から言われましたので、せめて90分か2時間ぐらいまでにしていただけたらと思うんです。普通どこの温泉でも駐車場は無料だと思いますので、道後もそのようにやっていただけたらと思うんです。

【都市ブランド戦略課長】 都市ブランド戦略課の矢野でございます。どうもご意見ありがとうございます。駐車場の件は費用対効果の面も考えながら、いただいたご意見を検討していきたいと考えております。

【市長】 確実に皆さんの声をいただいて検討しているところです。松山市は市長への直接のメール制度である「わがまちメール」という制度がありまして、ホームページからでもいいですし、はがきで送っていただいても構わないのですけれども、私が就任してから4～5通ぐらいは道後温泉の60分の設定はどうなんだろうと来たことがあります。いろいろお客様の動きを見ながら検討を重ねているところですので、声はよく認識しておりますので、これから道後温泉の駐車場の整備をどうするのか。自転車をとめている方もいらっしゃるの、駐輪場の整備をどうしていくのか。これは、松山市にとって課題ですので、しっかり考えていこうと思っております。

【中学生】 道後中学校生です。私が気になったのは公園が少ないという点で、その少ない公園の中でもきれいな公園がある一方で雑草が生えっ放しで虫がたくさんいたり、トイレがすごく汚かったり、夕方になると人通りや灯りも少なく、すごく暗い怖い場所になっている公園があります。子どもが楽しむはずの公園が、暗かったり汚かったりすることで、怖くて行きにくい場所になりつつあることがとても気になります。

【都市政策課長】 都市政策課です。ご意見ありがとうございます。松山市全体で326公園ございまして、ほとんどの公園が地元の公園管理協力会にお願いして、日常の管理をしていただいております。具体的な公園を教えていただきましたら、私も点検をさせていただきます。ほとんどの公園は、地元の方が熱心に日常の清掃をしていただいているのではないかと考えておりますけれども、また教えていただいたらと思います。

【司会】 観光についてのご質問を皆様から多くいただいておりますので、松山市の取り組みについて市長よりご説明をさせていただきます。

【市長】 今年はおかげさまで道後オンセナートを開催させていただいて、いろいろと今年はいい観光での動きができているところです。湯築・道後といいますと観光と非常に関係のあるところですので、これまで松山市が観光でどういう動きをしてきたのかをご説明させていただいたらと思います。「瀬戸内・松山」構想というのを掲げてやってきました。松山市が四国で一番大きい52万人都市です。四国最大です。高松市がおそらく42万人ぐらいだったと思います。徳島市、高知市はまだ小さいです。「お隣の県庁所在地どこですか」と聞いたら、だいたい2時間半くらい車でか

かります高松とか高知とか徳島を思い浮かべますが、広島は100万人を超える大きな都市です。スーパージェットという速い船で68分で移動ができます。松山の倍ほど人口があるところとあまり今までつながりがなかったです。でも、最短68分で速く行くことができるスーパージェットがある。高速の料金と比べると、なぜあまり利用してなかったのだろうかというくらいです。実はこのスーパージェットに着目するようになったのは、宮島や広島には多くの修学旅行生たちが来ているのです。中村時広前市長のときに、宮島や広島に修学旅行で来ている子どもたちを中島にスーパージェットで連れてくることによって、今の子どもたちはどういうところで果物ができているのか知りませんから、みかん狩りをしてもらうとか、地元の方々と一緒にきれいな海で地引網をすとか、その捕れたおいしい海の幸をバーベキューするという修学旅行をつくってやってきたのです。修学旅行というと、やはり先生方は勉強してほしいと思っているわけです。子どもたちは北海道とか沖縄に行きたいと思っているわけですよ。北海道や沖縄に行こうと思ったら飛行機になります。飛行機は貸し切りが難しいです。ほかのお客さんと修学旅行生が一緒になるとうるさいって言われるんです。だから、先生方は船で移動させてもらうといいというニーズを掴んでやってきました。修学旅行は平成18年度には4校しかなかったのですが、平成25年度の数字では57校まで修学旅行生が増えてきたのです。修学旅行生は将来の旅人口です。修学旅行で行って「松山楽しかったなあ、大人になってからまた行ってみようか。」とリピーターになる人たちです。そういうことをいろいろと考えて修学旅行からやってきた。瀬戸内海道1号線と名付けてやってきました。確実にお客さんを増やすにはどうするかというと、大手旅行会社さんの集中送客キャンペーンを獲得することによって、お客さんをグッと増やすことができるのです。だいたい半年刻みでやっているのですけれども、これは全国との誘致合戦です。例えば、金沢さんもうちにお客さん来てほしいと思っている、函館・札幌も来てほしいと思っている、鹿児島もうちにきてほしいと思っている。そういうところと競い合いになるわけです。今年は3つの節目が重なる、瀬戸内海国立公園80周年・道後温泉本館120周年・四国遍路1,200年の年ですから、松山に来てくださいと言って、JTBさん・近畿日本ツーリストさん・日本旅行さん・昔は東急観光と言っていましたけどトップツアーさん・名鉄観光さん・農協観光さんと集中送客キャンペーンを全部松山に引っ張ってくることができたのです。これは大きかったです。例えばJTBさんならJTBさんが全国に支店がありますよね。全国の支店・販売網を使って四国松山に送ろうと目標を設定して送ってくれます。今年、お客さんがそ

ういうことで増えているのです。どんな経緯で増えているかという、道後温泉の宿泊者数は2年連続で増加しています。去年は過去5年間で最高の81万7,200人までいきました。先ほど言った広島～松山航路の利用者は34万1,414人、2年連続で増えています。平成21年・22年・23年に坂の上の雲のドラマがありましたけれども、松山のことが出ているのは幼いころですから、ドラマ効果で平成21年とか22年に増えるのです。平成22年以来3年ぶりに推定観光客数は564万2,500人、観光客の推定の消費額は約640億円、外国人観光客も過去最多になっています。何で増えたのかという、JRさんや船舶会社と一緒に、京都～広島まで新幹線でやってくる、広島～松山まで船でやってくる、これを通常の約半額という切符をつくってもらったのです。ただ松山来てくださいと言うだけじゃなくて、松山市はここまで動くのです。なので、あれだけお客さんが増えてきているということになります。愛媛県と連携をして成田～松山便という格安航空会社を引っ張ってきた。関西国際空港～松山便を引っ張ってきた。これは愛媛県と連携をして松山市がやったのですけれども、外国のお客さんも増えている。台湾との友好交流協定も結ぶことになったので、台湾のお客さんも増えている。フランスのミシュランのガイドブックが知られていますけれども、ミシュランの旅行ガイドウェブ版、インターネットでのミシュラングリーンガイド四国が今年10月に開かれることが決まっています。台湾からのお客さんも平成23年には3,200人だったのが、1万2,100人まで増えてきている。羽田や成田空港から松山に来られるお客さんも前年に比べて10パーセント増しの81万7,400人、8万人くらいお客さんが増えてきている状況です。この年に頑張らないでいつ頑張るのだと、これまで職員と一緒にやってきました。私もセールスはどちらかというと得意ですから、大手旅行会社さんにセールスを頑張ってきましたけれども、それが今年実を結んでいるというかたちになっております。

【男性】 先ほど中学生の方から公園のことが出ましたので、お願いしたいと思います。石手川公園の整備が平成26年までで6年ぐらいしたんですかね。

【市長】 10年計画でやっています。平成16年から26年だったと思います。

【男性】 10年計画でやられているということで、最終の年になっているわけですがけれども、石手川公園の整備は松山市がされておりました「夢工房」で提案されたりしまして、実を結んだわけですがけれども、私から見るともうちょっと整備してほしいです。そして、整備はしていただい

るのですけれども、すぐに草が生えて夏は特にひどいです。石手川公園は5代目市長の加藤拓川さんの当時は石手川は非常によかったです。それで、今は新しい石手川公園をつくっていただきたいと整備していただいたのですけれども、やはり松山市だけの整備では十分でないので、市民の方の協力がいるのではないかと思ひまして、実は5年前に松山市の公園について「夢工房」がありまして、そのときに高松へ見学に行ったのですけれども、高松市の公園は市民の方の協力があって公園管理協力会が非常に活躍している。この前も石手川の公園を散歩していましたら、朝早く近所の方が草刈りをしていました。一部、紅葉町の方も非常に熱心にされている方もおりますが、組織立って松山市と一体となってやっておられるのか。整備されているところもありますけど、ここは刈っているけどここは刈っていない、ごみも取り除かれていないという歯抜けになっているわけです。それと道後公園でお花見のときに、来年ぐらいから焼き肉が中止になるんですかね。そういうのも石手川公園でやってもらうとかである程度振り分けることもできます。それと道後公園に犬の散歩に来られている方もおられますけども、石手川公園にドッグランは一部できていますけれども、もう少しドッグランも充実して活用して、できるだけ石手川公園にシフトしていただく。それと、今日は道後公園の中で湯築市をやっていますが、ああいう人らも石手川公園に店を出していただいて、公園の中をみんなが利用するようなかたちで、もっと公園を愛していただいて公園を利用していただくと。気まぐれ市の責任者の方にお会いして、タウンミーティングで言うておくからと言ったのですけれども、もう少し石手川公園を活用してほしい。広島川の傍の公園は喫茶店もできているとかいろいろ聞いたりしていますので、もう少しそのあたりも研究していただいて、弾力的に運用していただきたらと思います。

【都市政策課長】 都市政策課でございます。ご意見ありがとうございます。まず石手川緑地について述べさせていただきますけれども、石手川緑地は松山市の中心部を東西に流れます一級河川石手川の岩堰橋から市坪にわたります全長6キロメートルの河川敷を利用いたしまして整備をしている公園でございます。先ほどお話にもありましたように、市民の皆さんから「みんなのまつやま夢工房」とか、学生からの論文をもとにいろいろ計画して整備を進めております。今年度が最終年度となっております、今までに色んな方からご要望がありましたスポーツ・レクリエーション施設であります。今までになかったフットサルコートとかバスケットコート、ビーチバレーコートなど新たな施設も整備しております。道後地区にあります紅葉町の地区では健康遊具などもたくさん整備して皆さんにご利用

いただいていると思っております。今言われましたいろいろなご提案については、参考にさせていただきまして取り組みたいと思っておりますけれども、一部で整備ができていない地区がございます。それはどうしてかといいますと、愛媛県が取り組んでおります不法住宅の撤去と一緒に進んでおります事業でございまして、まだ撤去が済んでいないところは公園の整備ができていないところがございます。そこは撤去が済み次第、公園の整備を進めたいと考えております。また、公園の管理は言われましたように、ほとんどの地区で公園管理協力会を立ち上げていただきまして、松山市と地元が一緒になって管理をしておりますけれども、松山市には今現在320の公園管理協力会の団体が活動していただいておりますけれども、地元の方の高齢化が進んでおりまして、中には運営ができていないところもございます。そういうところは後継者の育成等も含めていろいろ検討していきたいと思っております。今年、総合公園に新たにドッグランを整備しまして、犬を飼う方の公園の利用も石手川緑地を含めて市内で施設も設けております。石手川緑地で試験的に行っているドッグランは面積も狭いですが、上手な運営ができれば広げることも考えていきたいと思っております。いろいろご意見いただきましてどうもありがとうございます。参考にさせていただきます。

【男性】 道後商店街青年部部長をしております。よろしく申し上げます。我々が道後商店街青年部で有志を募って青年部で活動をし始めたのも、4年後の道後温泉の改修で、どれだけの店や旅館・ホテルが、道後のまちを守って生きていけるのかが本当に怖くて、何とか自分たちでこの4年で強くなって、自分たちで道後温泉本館に頼ってきたまちが本当に強くなる試練だと思っております。今、我々がやっているのが観光客のお客様を道後だけで物事を考えるのではなくて、中央商店街、大街道・銀天街であったり、過去の歴史を見ると三津浜からお客様が道後に来ていたので、このつながりを改めて深めたり、隣の香川県であったり色んなまちと連携しています。道後温泉の本館改修にあたったときにどう乗り越えられるんだと、色んなまちの会議で話がされます。「あそこにこういうものをつくったらどうだ。」「ここにこういう手をいれたらどうだ。」とそこでいろいろ意見はさせてもらっています。現実には椿の湯関係や新湯関係で動いています。ただ、どこかに何かをつくったら観光客の人が来てくれるのか、それが成功するのだったら日本全国でまちおこしが成功すると思っております。でも、実際に何かつくって簡単にまちおこしにならないのがリアルな問題です。市長のトップセールスで、確かに今年はものすごい観光客のお客様が来られています。各社の売上も昨年度対比で大幅に上がっています。これは今後の7年をど

う生きていくのかという答えを市長のトップセールスで導いた答えではないかと感じています。今まで道後温泉本館に、観光客様がいらっしやったところにビジネスが生まれていた。そこに旅館や商店街、あるいは松山城周辺の観光地が生きていた。今年のお盆が終わった後、全中連がありました。お盆が過ぎてもずっとお盆が続いている状態で、全国各地から未来のアスリートたちが来ていました。あるいは来月はJ C 1万人クラスがあり、8月末には観光地の全国のコンベンション大会で3,000人いらっしやいました。たびたび3,000人クラス、1,000人クラスの色んなコンベンションがあります。コンベンションは別に観光で来ているわけではなくて、愛媛・松山・道後でコンベンションを開きますと、お客様は道後に泊まられます。道後に泊まられたお客様は道後界限を散策されます。そこに商機が起こります。今まで観光目的で来ていただく方を中心としていたのが、コンベンションが松山でありますとお客様がいらっしやる。人が松山に集まる構造自体は何も変わらずにそこに集客がかかる。コンベンションを実際に誘致できる施設や環境をこの4～5年の間で整備をして、松山に来ていただく方を集めていくことのほうが現実的だと思います。例えば7年間の改修工事を終えた後、松山は最強になるんじゃないかなと思っています。道後温泉本館はお客様を導くための宝だし、改修を終えた後はまたお客様を呼んでくれる。そこに改修工事の間、コンベンションを誘致するだけの施設を持った場合、お客様が集まってくれる受け身型とお客様を集めていく二刀流になれば松山はさらに強くなれるのじゃないかなと思うので、中学生の大会とか高校生の大会を誘致するには松山の球場であったり、どこか何かが足りないためにできないという話を1回聞いたことがあるんですが、その辺を一気に改善してそういう仕組みができればいいのではないかなと思っているのですがどうでしょうか。

【市長】 熱い思いのあらわれだと伺っておりました。現状からすると何かをつくるのは、今の厳しい財政状況からすると難しいのではないかと感じております。コンベンションの整備でいうと、人が来てくれる環境からすると県民文化会館メインホールは3,000人入ります。松山市民会館大ホールは2,000人入ります。コミセンは1,000人入ります。この講堂も500人入ります。500、1,000、2,000、3,000とうまく分かれていて、温泉があるので松山は全国の中ではコンベンションでは恵まれていると思います。タウンミーティングで皆さんからご要望が出ます。「市長これやってや、あれやってや、これやってや。」と要望が出て、「わかりました、それやりましょう。」と言ったほうが私も人なので市長として楽です。でも今の感じからすると何かをつくるのはなかなか

か難しいのではないかと考えています。市がつくると調子が悪いから3年でやめます、ごめんなさいはまずできないです。それで30年くらい経つと古くなってきますけれども、その維持補修管理は年々やっていかないといけない。何かつくるということは、将来の子どもたちが負担を背負うことになるので、かなり厳しく見ていかないといけないと考えています。ハードでできないならソフトでできることがあるだろうと道後で動いてくださって、昔はなかなか連携ができなかった中央商店街の方々や三津の方々と連携できるようになってきた。これはすごく大きなことですね。本当にありがたいと思っているのですが、これからは1泊じゃなくて砥部に行って焼き物をやってもらって帰ってくるとか、大洲の肱川へ行って鶴飼いを経験するとか、今治に行ってしまなみ海道へ行ってくるとか、2泊3泊してもらえれば2倍3倍のお金が落ちるようになるので、広域連携をしていくとかソフト面の対策をしていくのが総合的に考えると将来の子どもたちにも負担を残さずにやれることなのかなと思っていますけれども、それはやはり皆さんとの意見交換をしながら最終的には決めていくものだと思いますので、ご理解をいただけたらと思います。あと1つ、道後温泉の工事期間中に落ち込むことがないように、コンベンションやどういう集会、大会があるのかを全部洗い出しています。お客さんが多いからこれ引っ張ってこいと号令を出しています。できるだけ工事期間中にお客様が落ちないように椿の湯の改修もするので、我々としては皆さんが苦しい目をするのは考えたくないし想像したくない。できることは何でもやりたいという思いでやっていますので、そのあたりはご安心いただけたらと思います。

【男性】 先般、俳句甲子園が成功裏のうちに終了いたしました。今年で第17回を経てある審査員がこういう感想をしておりました。俳句はもともと内輪で楽しむ座の文学であるけれども、甲子園というステージを設けることによって、俳句をする人もしない人も一同に介し俳句が楽しめるのが最大の成果という評価をしておりました。市長、甲子園の次はワールドカップです。3年後の平成29年度に正岡子規・夏目漱石・柳原極堂が生誕150年を迎えます。俳句のワールドカップはいかがでしょう。あまりお金をかけずに世界から日本からわがまち松山に人を呼び込める効果は大きいと思います。野志市政2期目の目玉行事で取り組まれてはどうでしょうか。ご提案申し上げます。

【市長】 ワールドカップいいと思います。目からうろこですけれども、俳句はヨーロッパに行くともものすごく広がっているんです。去年の11月にヨーロッパ29カ国のファン・ロンパイ大統領、ヨーロッパのトップが

松山に来たんです。本も寄贈してもらっていますけれども、それぐらいヨーロッパでは英語俳句が広がっています。ファン・ロンパイさんがいるベルギーのブリュッセルに行ったときに驚きましたけれども、皆さん名刺を持ってくるんです。私はイギリスの俳句協会の者です。私はフランスの俳句協会の者です。流ちょうな日本語で言ってくるんです。10カ国ぐらいの方と名刺交換をさせていただきました。確かに海外に広がってきておりますので、ワールドカップというやり方もあると思います。これは外務省とお話をしながらいろいろと検討させていただいたらと思います。ご提案ありがとうございました。

【男性】 道後中学校PTA副会長をしております。テーマ1の子育て環境の充実とテーマ2の生活の安全安心の両方にまたがってくると思うんですけれども、道後小学校の西側の水路で何年か前に小学生が落ちて、たまたま道後中学校の生徒が部活帰りに助けたことがあったらしいです。市にお願いをしまして、西側に暗渠でなく柵をつけていただいたそうですが、あその道はとても狭くて通学路にもなっているので、できたらふたをしてほしいという話を小学校から聞きました。また、それ以外にも紅葉町とか岩崎町にも水路があつて道が狭くなっている通学路では子どもたちの安全を確保するのは難しい状況で、もちろん見守り活動はさせていただいておりますし、道後小学校には愛媛大学の活動で守るんジャーという方たちが来てくれていて、下校に関しては安心してできていますけれども、昨今の異常気象で突然の大雨で水路が増水して境目がわからなくなることも結構あるようなので、そちらの対策もお願いしたいと思います。

【市長】 皆さんも道沿いに水路があつてふたをしてくれたら道が広がって安全になるのにとよくお感じになると思います。これは個別の箇所ですけれども、大体の水路は農業関係の方々が使っているらしいです。農業関係の方々はふたをすると、水路にものが詰まった場合に掃除をしにくくなるので、どちらかというとあまりふたはしたくないというご意見がある。水路を使っている方のご理解をいただけたら水路にふたをすることができるという面と、道の大きさにもよるのですが、水路にふたをしまうと抜け道になって安全になったように見えて逆に危なくなる例もありますので、総合的に勘案しながら進める必要があります。皆さんからご意見をいただいて、危ない箇所は危ない目に遭うことはしたくないので、できるだけ安全に努めていきたいと思います。今日、2時半で終わってすぐに帰るわけではありません。地図を持ってきておりますので、ここの道が危ないですとかここに街灯をつけてほしいですとか、溝が危ないですとかありましたら対処をしますの

で、遠慮なく言ってもらったらと思います。よろしくお願いします。

【男性】 3年ほどボランティアガイドをしているんですけども、坊ちゃんとかマドンナの服装をしている方は松山市と関係があるんですか。

【都市ブランド戦略課長】 都市ブランド戦略課でございます。市の緊急雇用を利用したりしております。

【男性】 彼らを外国人の方はとっても喜ぶんです。写真を撮ったりいろいろしています。最近は赤シャツも出てきて私自身も頑張っているなという気はしています。残念ながら彼らが一言も外国語で発しないんですね。日本人の特性かもわからないし遠慮している部分もあると思うんでしょうけれども、せめて英語と中国語と韓国語の「こんにちは」とか「気をつけて行ってください」とか「楽しんでくださいね」とか「さよなら」ぐらいは一言言ってもらったら、おそらく外国人の方は喜ぶと思います。お金はかからないと思いますので、その指導をぜひお願いします。もう1つ、私らはボランティアでやっているんですけども、松山城のロープウェイを乗るときは私は65歳以上なので無料で行けるんですけども、若い人はお金がかかるんです。入場料もお金がかかります。又新殿に入るときもお金がかかります。今までは我々の会へ依頼された方に負担をしていただいていたんですけども、突発的に案内をするときはなかなかこちらからお金を払ってくださいと言いくいんです。それで自分らで負担をすることになるんですけども、松山市ボランティアガイドの方が来たら、決して回数が多いものではありませんので、入場料を無料にさせていただいたら観光都市松山と大見得を切れると思います。何の援助もしないでボランティアに任せておけとか、みんなが勝手にしているのだからお金はいいんじゃないかとかではなくて、もう少し前向きに支援をしてもらったら私もやりがいが出るかと思っておりますので、よろしくお願いします。

【都市ブランド戦略課長】 ご意見ありがとうございます。外国語の件は市の国際交流協会とかと連携して対応が可能かどうか検討していきたいと考えています。それからロープウェイとか温泉の入場料の関係ですけども、確かにそういうご要望をいただくことがあるんですけども、どういった場合にそういうことをするのかとかいろいろ考えなければならぬことがたくさんあると思いますので、いただいたご意見を踏まえましてさらなる検討をさせていただきと思っております。

【市長】 外国人の観光客の方は増えてきております。いいご意見をいただきました。これから人口減少社会ですから、日本だけの市場を考えていたら縮小をするだけです。やはり外国の方に来てもらうことは大事です。ミシュランのガイドブックのインターネット版に四国を採用してもらう

ようにしました。皆さんにお願いがあるのですが、手話を覚えてほしいと思うんです。道後は特にお客さんが来られるところなので、「こんにちは」とか「おはようございます」とか「ありがとうございます」とか「おめでとうございます」「頑張って」は簡単で覚えやすいです。湯築・道後は観光客の方が来られるところなので、手話で会話をすることができたら嬉しいと思いますので、色んな会話ができればと思います。よろしく願いいたします。

【女性】 私は普段から「スマイル松山プロジェクト」に参加をさせていただいておりまして、今日もお借りしている活動量計をつけてここに参加をさせていただいております。この活動量計の内容を送信するパソコンをぜひ道後にも1つ設置していただきたいのですが、よろしく願いいたします。

【市長】 早速、検討をさせていただきます。

【都市ブランド戦略課長】 検討をさせていただきます。

【中学生】 何カ月か前に宝巖寺が焼けた火災があったと思うんですけれども、タウンミーティングが始まる前に別のお寺で跡継ぎをする友人に火災とか災害についてどういう対策をしたのか聞いてみたのですけれども、それについてはあまり何もしていないと聞きました。道後は道後温泉とかに目が行きがちですが、僕の中では伊佐爾波神社とか円満寺とか道後村めぐりに入っている千秋寺や来迎寺のお寺など、いいお寺がたくさんあると思うんです。そのお寺が焼けてしまうのは悲しいことなので、お寺や文化財の災害対策を見直してもらいたいと思います。

【市長】 宝巖寺の火災があって私から指示を出させてもらったので、そのことについてご説明をさせていただきます。市役所の部門でいいますと消防局と文化財課がかかわります。私が考えたのは、管理されている方が高齢になってきているから、その方任せになっているのではないかと文化財課が踏み込んでお話をさせていただいて、どういうことが必要なのかお話する機会をつくりなさいというのと、消防の面では火災の起こりやすい状況になっていないのかどうか、文化財がこれからも失われることがないように指示を出させていただいて、確実に改善はしておりますので安心してもらったらと思います。火事は一瞬にしてものを燃やしてしまいますので、これまでの培ってきた歴史を一瞬にして壊してしまうものなので、そういうことのないように文化財課と消防局がしっかりと連携をして対処をするように指示を出しましたので、安心してもらったらと思います。宝巖寺は「もういっぺんプロジェクト」がすばらしかったと思います。つつい皆さんは何かあると行政がやってくださいと言いがちですけれ

ども、市役所がお寺の修復に直接は難しい部分があります。そういったところ、地元の方々が頑張ってくださいって「もういっぺんプロジェクト」で再建できる目途も立ってきている話を伺っておりますけれども、これはすばらしかったと思います。宝巖寺の下の上人坂は夏目漱石さんと正岡子規さんが散策した場所です。松山市内には珍しく坂がある場所です。坂はいい風情を醸すんです。松山城も見ることができます。せっかく地元の方が動いてくださったので、これからも上人坂付近の再生をして地元の方と一緒にですね、道後の回遊性を高める、歩いていただくことを高める、1泊だけでなく2泊3泊していただき滞在性を高めることを地元の方々と絵を描きながら、しっかりと松山市がサポートをするかたちで将来のいい湯築・道後のかたちをつくって子どもたちに受け継いでいきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。今日は長時間ありがとうございました。地区にかかわるお話だったらどのような質問が出て構わない台本なしのタウンミーティングだったので、何かごつごつしたタウンミーティングだったのではないかなと。もっと質問したい方もいたのではないかと思っておりますけれども、皆さんの声をいただくのが市政の基本中の基本だと思っておりますので、遠慮なく言っていただいたらと思ひます。これからの市政は行政が押しつけるのではなく、皆さんと会話のキャッチボールをしながら方向を決めていきたい。最終的には決断をさせていただきますけれども、皆さんと会話をしながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。どうせ市役所に言っても変わらないと思ひのではなく、1回目のタウンミーティングで申し上げさせていただいたように、しっかりと対処をいたします。通学路のことも対処させていただきます。市役所に言っていただいたら、こういう方法はできなくても、こういうやり方だったらありますとか、ほかの地区ではこういうやり方をして成功した例もありますとお伝えするもできますので、どうぞ市役所と皆さんとの距離が離れないように、敷居を高くなさらないで遠慮なく言っていただいたらと思ひます。今日は長時間にわたりましてありがとうございました。とにかくいい湯築、いい道後をつくって将来の世代に渡していきたいと思ひますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。今日はありがとうございました。

— 了 —